

産業宣教：OMC時代の一心、全心的、持続的の目標 (34)「自殺予防専門家」(ヨハ3：16)	聖日 1 部：私を召される神様の時刻表 (使1：1-8)	聖日 2 部：信徒の三時代の使命 (使2：1-4)	伝道学：伝道者の生活の一心、全心的、持続的の目標 (34)「マルコの屋上の間の体験」
1. すべての問題の始まりと自殺は、「私中心の霊的狀態」のゆえです。 1) 創3:4-5、創6:4-5、創11:1-8 2) 使13:1-12、使16:16-18、使19:8-20 3) ヨハ8:44、出20:3-5、マコ5:1-10、使8:4-8、ルカ16:19-31、マタ27:25	* 序論 ▲私に問題、困難、危機、病気の中で死が迫ってくる状況がくるとき、どのようにしなければならぬのだろうか。絶対に変わらないこと3つがある。それを握らなければならない。カルバリの丘の事件、オリーブ山の契約、マルコの屋上の力は絶対に変わらない。それならみなさんが重要な答えを得られる。これを私のものにする日を、天命を受けたという。私のものにする時刻表を召命、他の人に伝えることを使命と言う。誰も防止できない所に入りなさい。	* 序論 ▲神様が願う祈りをしてこそ答えを受ける。なぜ神様はイスラエルの民族がエジプトに奴隷であって、モーセを通して福音を回復して出てきたが、神様はおかしな要求をされた。“幕屋”を作りなさい。なぜ神様はそれようにおっしゃられたのか、その理由を分かなければならない。バビロンで捕虜になって、70年ぶりに出てくるのに、神様が話にならない要求をされた。“神殿”を再建しなさい。そして、初代教会が福音を伝えなければならないのに、神様は異端の濡れ衣を着せられるように許された。ところで、何人にもならない人々が、マルコの屋上の間に集まった。その人々に重要な命令を下された。すべての民族に行って、そこで教会を作りなさい。なぜそうだったのか、3つの理由だ。なぜ神殿建築をすべきなのか知らなければならない。	1. 出23:14-17 2. ヨエ2:28 3. イエスの福音 1) ヨハ14:16-17、26-27 2) ヨハ20:22 3) 使1:8 4. 福音の成就 1) 使1:14 2) 使2:1 3) 使6:1-7
2. 聖書の中で自殺した人々 1) I サム31:1-4 2) マタ27:1-4	1. 神様がくださった天命とその時刻表の中に入りなさい。 1) 創世記3:15 女の孫が蛇の頭を踏み砕く。ヨセフが大きい困難にあったと思ったが、神様が呼ばれる時刻表だ。 2) 創世記6:14 多くの人がばかにしたが、その中で神様の山で箱舟を作った。救われた者の奥義、神様の民の奥義・・・みなさんが難しいとき、一人でこの中に入りなさい。 3) 出3:18 モーセに危機がくると思ったが、重要なことを発見した。レビ族と血の契約というみことばが生き返ったのだ。その中に入ったが、神様はモーセを指導者に作られた。 4) イザヤ7:14 死かきたがどこに入ったのか。イザヤ7:14節の中に。 5) マタイ16:16 あなたは生ける神の御子キリストです	1. 過去の根を下ろした災いを防ぐ道 1) 目に見えないサタンが蛇を利用した。(創世記3章) 2) 人間のとても重要な心の中にサタンが座を占めた。(創世記6章) 3) すべての家に、すべての建物にすべての人間が作ったところに入り込んだ。バベルの塔だ。(創世記11章) ▲今でも全く同じ。ここから完全に解放させて、完全に倒せる神殿を作りなさい。	区域教材36課:私の祈りの具体化(ピリ4:6-7)
3. 自殺防止 — 霊的な状態の癒し 1) 刻印 — 使1:1 2) 根 — 使1:3 3) 体質 — 使1:8	2. 毎日、召命と時刻表の中に入りなさい(使徒1:3) ▲その召命が何か。それが神の国だ。その時刻表の中に入りなさい。 1) レムナント7人がいる所に神の国、その中に入りなさい。あなたたちが行く所に神の国が成し遂げられる。 2) イエス様がオリーブ山で神の国を成し遂げられた。取るに足りない乞食のような私を神様は伝道者として作ってくださった。	2. 今日の霊的問題を防ぐ神観を作りなさい。 1) 使徒13:1-12 すべての世界が瞑想を主張した気功運動を使って人を引っ張っていく。 2) 使徒16:16-18 占いに引っ張っていく 3) 使徒19:8-20 すべての所に、とても大きな偶像崇拜神殿を作っておいて人々を滅亡に引っ張っていく。 ▲こういう部分から人々が抜け出すように正しい福音を持った神殿を作りなさい。	何も思い煩わないで、あらゆる場合に、感謝をもってささげる祈りと願いによって、あなたがたの願い事を神に知っていただきなさい。そうすれば、人のすべての考えにまさる神の平安が、あなたがたの心と思い、をキリスト・イエスにあって守ってくれます。 序論 / 1. すべての宗派は祈ります。 1) イスラム (毎日5回定刻祈り) 2) 仏教 (毎日3回礼仏、108拝) 3) ユダヤ教 (毎日3回定刻祈り) 4) フリーメイソン (段階別神秘主義入門儀式) 5) ニューエイジ (瞑想) 6) カトリック (ロザリオの祈り) * 重要なことは「聖霊の働きなのか、悪魔のしわざなのか」です。 2. 人間は霊的存在です。そこで、正しい祈りを知らなければ必ず三つの問題に陥ります。 1) 無気力 2) 間違った中毒 3) 突飛な執着 3. 祈りに対する神様の約束があります。 ・ エレ33:1-3、マタ18:18-20、マコ9:29、ヨハ14:13-14、16-24、ピリ4:6-7、I テサ5:17、I ヨハ5:14、II ヨハ3:22
核心: RUTC時代の一心、全心的、持続的の目標 (34)「真の力」(使2:1)	3. 使命と時刻表(使徒1:8) ▲使徒1:8 ただ聖霊があなたがたの上の臨むとき、あなたがたは力を受けるようになり、地の果てまで証人になる。使命と時刻表その中に入りなさい。1) エルサレム(教会) 2) ユダヤ(信徒) 3) サマリヤ(落胆した者) 4) 地の果てまで(未信者) ▲ただ福音で天命の時刻表の中で、ただ召命の中で神の国で、ただ使命の中で世界福音化で、ただ聖霊で...	3. 未来の災いを防ぐように、福音を真つぐ話せる文化を伝える聖神観を作りなさい。 1) ヨハネ8:44 多くの人々が悪魔に引きずられて行っている。 2) 出20:1-5 人々が本当に困難がくれば、この霊的事実を知らないから偶像崇拜する。 3) マルコ5:1-10 だから地球上に一番たくさん生じる病気が精神病 4) 使徒8:4-8 医学が発展すればするほど絶対に直せない病気が一つずつできる。 5) ルカ16:19-31 私の背景が地獄という事実を全く考えない。 6) マタイ27:25 子どもたちにそのまま伝えられる ▲ここで死なないで抜け出せる証拠を見せる福音を持った教会堂を作りなさい。	本論 / 1. 祈りの答えの土台 1) 根本回復—まず、日頃から人生の答えの奥義となる「インマヌエル」を味わうこと (1) 本来の問題 (12の人生問題) ・ この世が造られる前からの問題(創1:2、根本問題(創3、6、11章)、長くなった問題(使13、16、19章)、個人滅亡の問題(6つの状態) (2) 答え ・ キリスト(創3:15、6:14、出3:18、イザ7:14、マタ16:16) 2) 力の回復 ・ カルバリの丘、オリーブの山、マルコの屋上の間の契約体験 3) 使命の挑戦 ・ 伝道と宣教 (使11:19、13:1、16:6-10、19:21) 2. 祈るときに起こること 1) キリストの力体験 (I コリ1:18) — 災いが崩れる、サタンが縛り上がる、地獄の背景が崩れる。 2) 聖霊の働き(使1:8、2:1-47) — 5つの力、5つの時刻表、5つの門 3) 天の御座の祝福 (詩103:20-22、使7:54-60、ヘブ1:14、12:22、黙3:3-5) 4) サタン(暗やみか)が縛り上がり、霊的に癒される (マコ3:13-15、ルカ10:19、使16:16-18、ロマ16:20) 3. 祈りの内容とつづの祈りの味わい 1) 祈りの内容 (1) 契約の味わい — 使1:1(キリスト)、1:3(神の国)、1:8(ただ証人) (2) 身分と権威の味わい — 聖霊の満たしと5つの霊力(使2:1-47) (3) 20の戦略と味わい — 世界福音化1千万の弟子、民族福音化40万弟子、RUTC 2) 7つの祈りの味わい * 黙想祈り(福音)、定刻祈り(インマヌエル)、常時祈り(出会い)、集中祈り(事件—祝福)、深い祈り(状況、力)、礼拝祈り(みことばの流れ)、執り成しの祈り(世界福音化—門) 結論 / 祈りの目標 * 祈りの目標は神の国が臨まれること。その時、唯一の答えが与えられ、唯一の答えを得ることによってサミットになる。

週間メッセージの流れ(2016.8.28.-2016.9.3)

1) 聖日1部(8月28日)→ 天命を受けた日 (使9:10-15)

▲神様が確かに準備された天命を発見して、天命を探して伝える伝道者とされたことに感謝します。キリストの契約を握って世の中で成功した多くのことが、ちりあくたであることを見ることができる天命を発見しますように。キリストの契約を握って、世の中の流れを変えて、上司を生かすことができる天命を受けますように。神様が私とともにおられるために、これ以上必要なことがないくらいの天命を発見できますように。今日のこの天命を見つけて、大きな癒しの日になりますように。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン。

2) 聖日2部(8月28日)→ ルカとテオピロ (ルカ1:1-4)

▲私によって世界福音化が成し遂げられると真ん中で、幸せな21の伝道者の生活を生きるようにされて感謝します。カルバリの丘、オリーブの山、マルコの屋上の間の契約を体験して確認する契約の人として、福音を伝える天命、召命、使命を発見して、私の伝道を味わいますように。12の人生問題の中にいるすべての公務員現場に、暗やみを打ち砕く伝道者の地教会現場が開かれますように。イエスがキリストだという使徒の働き祝福を受けた私たちを通して、再創造の伝道の働きを残しますように。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン。

3) 区域教材(8月28日)→ 35課:私の福音の具体化(マタイ16:13-20)

▲流れを先に見なさい-聖書の流れ(福音)、歴史の流れ(成功と滅亡)、教会史の流れ
①福音の内容-救い、キリスト、神の子どもの7つの祝福、6つの権威、5つの確信
②福音の適用-刻印、根、体質
③福音の結論-充分、完全、全てのもの→ ただ信仰!!!

4) 重職者大学院開講メッセージ(8月28日)→ その人、その時刻表、その場所

▲3つ(カルバリの丘-キリスト/質問、オリーブ山-神の国/待つこと、マルコの屋上の間-聖霊/味わうこと)を持って常に聖書66巻と事件を見なさい→ 重職者(地教会(伝道)+インターナシップ+3企業)
①神様が探すその人
②神様が行うその時刻表
③神様が働くその場所にある人としてみなさんを呼ばれた。
④結論-300%信仰(人、仕事、事件)+毎日伝道計画+毎日ただ/唯一性/再創造チェック

5) 第40次集中神学院戦略会議(8月30日)→ 疎通の3つの今日

①夜-今日の伝道計画(メッセージ、資料、教会信徒を活用して伝道できるように個人化)
②昼間-今日のみことばを握りなさい(表面は形-内容は滅亡、しばらく成功-永遠に滅亡、Majority→Minority)
③朝-今日の祈り(全てのものを祈るように再照明してみなさい+答えを得なさい+力)

6) 火曜集会(8月30日)→

▲伝道弟子:カルバリの丘の契約で教会を生かしなさい

①カルバリの丘→ ヨハネ19:30、完了した→ 困難から抜け出す答え
②カルバリの丘→ 呪い(7つの災い)から抜け出す答え
③神様のことを(真の福音、真の伝道、真の宣教)持っていれば明確に働きが起きる。
④結論-全てのものにキリストで答えを出しなさい!

▲70人:オリーブ山の契約で教会を復興させなさい(使徒1:3)

①序論-私に向かった神様の計画は神の国を成し遂げることだ。どのように。ただ私に向かった神の国(待つこと)、現場に向かった神の国(地教会-挑戦)、教会に向かった神の国(霊的文化-味わうこと)このとき、どんな答えが来るのか。
②この時まで好きだったことをちりあくたに感じる答えがくる。
③流れを変える答えがくる。
④私も知らない間に時代を生かす答えがくる。(霊的サミット、技能サミット、文化サミット)
⑤結論-毎日伝道者の生活の本質21種類を持ってみことばを黙想してみなさい。

▲ミッションホーム:マルコの屋上の間の契約-いやし

①序論-霊的システムの中に入りなさい。(定刻/集中/常時祈り、黙想/一斉祈り/一致協力祈り)

②私をいやすことが重要だ。(使徒1:1-14、使徒2:1)

③教会をいやしなさい(使徒2:1-47、使徒11:19-30、使徒12:1-25、ローマ16:1-27)

④世の中をいやしなさい-メッセージ伝達(12の問題)、使徒13章/16章/19章(集中)、文化のいやし

⑤結論-21種類の生活を現場に適用しなさい。

7) 青少年使役者ワークショップ特講(8月30日)→ レムナント、神学院、学校、両親、指導者“目標”

▲どんな目標を持って子どもたちを指導するべきなのか-みことばフォーラム、事件フォーラム、答えフォーラム

①霊的サミット(霊的訓練)-システム(霊的システム、集中システム、脳システム)+定刻/集中/常時祈り(カルバリの丘、オリーブ山、マルコの屋上の間)+21種類の適用

②世界を動かした人々-必読(歴史/教会史/哲学史)、生活(力)、問題(福音の力)

③どのようにスペックを積んであげるのか-趣味/長所/タラント/10%/1%/唯一性/再創造+実際/進学/就職)+人生作品

④結論-霊的世界を味わう幸せ+技能サミット(学業)、文化サミット(今日を味わいなさい)

8) 駐韓海外使命者メッセージ(8月31日)→ 隠された者たち

▲聖書の重要な単語ら→ キリスト、レムナント/残った者/散らされた者

①歴史の証拠-7つの災い(レムナントをたてた)、海外使命者(隠れた者たち)

②私はどこに、どういう者であるのか→ イザヤ6:13(福音を持った者、レムナント-イザヤ7:14、イザヤ60:1-22、イザヤ62:6-12)、ゼバニヤ2:7(残りの者-福音を回復した者)、使徒11:19(散らされた者)

③使命-霊性訓練(霊的サミット)、現場(技能サミット)、復興(文化サミット)

9) RTS開講学長特講(8月31日)→ 福音を持った者の3つの準備

①今日すること(レムナント)-霊性準備(システム-聖霊)、学問(勉強)、スペック

②教会の流れ-ヨハネ19:30(使徒1:1)-刻印、国(使徒1:3)-根、証人(使徒1:8)-体質→21種類

③未来-福音の中にある福祉+福音の中にあるNGO+福音にある文化

④結論-正しく福音を代弁する神学者が出てこなければならない

10) 産業宣教(9月3日)→ 一心全心持続の目標(34)-自殺予防専門家(ヨハネ3:16)

▲自殺は大きい問題、文化のためでもあるが、私自身に対する基本Onenessが崩れてサタンとOnenessに捕えられたのだ。本当に死にそうだとうつ病に關係している人が17%だ。

①すべての問題は“私中心の霊的状态”のためだ。これを変えてあげなさい。(12の問題)

②聖書に自殺した人々は偽りで比較意識をたくさん持っていた。(サウル王、イスカリオテのユダ)

③私たちはどのように防止していきやすののだろうか-霊的状态のいやし(刻印-使徒1:1、根-使徒1:3、体質-使徒1:8)

11) 伝道学(9月3日)→ 一心全心持続の目標(34)-マルコの屋上の間の体験

12) 核心訓練(9月3日)→ 一心全心持続の目標(34)-真の力(使徒2:1)

▲本をたくさん読んで、世の中の力を養いなさい。3団体が内面世界を持って文化征服をした。ところで、3団体が知らないのが世の中の復興をよく知っているが、世の中の滅亡は知らずにいる。文和征服はすることができるのに霊的征服にならない。私たちは霊的な征服を知っている。みなさんはこの力を育てるのだ。真の力を私に与えてください!

①レムナント7人の証拠-創世記41:38、出3:18-20、Iサムエル3:19、Iサムエル16:13、II列王2:9-11、イザヤ6:1-12、13、IIテモテ2:1-2

②イエス様の証拠(イエス様が約束された力)-ヨハネ19:30マタイ28:20、使徒1:3、使徒1:8→みなさんがこれを少しだけ味わえば答えがくる。

③世界を征服するまことの力を回復しなさい-使徒1:14、使徒2:1-4、2:14-21、2:42、2:46-47

④結論-クリスチャン(王、預言者、祭司の答え)+聖徒(使徒2:1-47の答えが来ている人)+弟子(ローマ16:1-27の答えが来ている人)

13) 区域教材(9月4日)→ 36課:私の祈りの具体化(ピリピ4:6-7)